

●県高等学校総合体育大会
 ■相撲(6月4日、盛岡市・
 県営武道館相撲場)
 ▽団体①盛岡農業(上山陽平
 1年、西根中卒)ほか)▽個人
 人▽100キ以上級①上山陽平
 平▽1年生①上山陽平
 ■弓道(5月27日〜29日、盛
 岡市・県営武道館)
 【女子】▽団体①福岡(三浦佳
 那3年、安代中卒)ほか
 ■ウエイトリフティング(6
 月3・4日、奥州市・江刺中
 央体育館)
 【男子】▽77キ級③三浦弘嗣
 (盛岡工業3年、田山中卒)
 ▽学校対抗①盛岡工業(三浦
 弘嗣ほか)
 ■レスリング(6月4・5日、
 盛岡市・盛岡工業高校体育館
 関連記事4〜7頁)
 【男子】▽学校対抗①盛岡工業
 (村上哲3年、安代中卒)、
 遠藤貴哉(2年、西根第一中
 卒)ほか)▽個人66キ級①遠
 藤貴哉
 ●県ジュニアゴルフ大会(5
 月23日、一関市・南岩手カ
 ントリークラブ)



県民体グートボール・65歳以上の部で優勝した八幡平市。8月に宮城県で行われる東北選手権大会に出場します。

【男子】③松村誠(西根中2年)
 ●県民体育大会
 ■カヌー(6月5日、盛岡市
 ・県営御所湖漕艇場)
 【男子】◇少年スプリント▽カ
 ヤックペア①齋藤弘希(不来
 方高1年、安代中卒)ほか▽
 カヤックフォア①不来方高校
 (齋藤弘希ほか)
 ■ゲートボール(6月25・26
 日、北上市・北上総合運動公
 園第1運動場)
 ◇市の部▽65歳以上①八幡平
 市▽総合①八幡平市
 ●県女子柔道体重別選手権大
 会(6月5日、盛岡市・県営
 武道館)※中学校
 ▽63キ超級②田村仁美(西根
 第一3年)
 ●県中学校テニス選手権大会
 (6月11・12日、盛岡市・県
 営運動公園テニスコート)
 【男子】▽ダブルス②渡辺大樹
 ・伊藤寛太組(西根3年)
 ●岩手地区中学校総合体育大
 会(6月18〜20日、市総合運
 動公園体育館ほか) ※太字
 は7月16日から開催される県
 大会に出場
 ■バスケットボール
 【男子】③西根③西根第一
 ■サッカー ③松尾
 ■バレーボール
 【男子】③西根③松尾
 【女子】②西根③松尾
 ■ソフトテニス
 【男子】▽団体②西根③安代▽
 個人①工藤史乃・津志田結輝
 組(西根第一3年)③中谷祐
 貴・山口祐斗組(西根3年)
 ③畠山正樹・齋藤匠組(安代
 3年)
 【女子】▽団体②西根第一③西



県高校総体、東北高校選手権・弓道女子団体で優勝した三浦佳那さん(福岡高3年、安代中卒)。「自分のやるべき射を最後まで引き切り、3年間の集大成として悔いのない試合をしたい」とインターハイへの意気込みを語りました【取材・撮影協力】山田裕之(二戸市)

Result

各種スポーツ大会成績

(敬称略、●内の数字は順位)

根③松尾▽個人②高橋菜生・
 田村静香組(西根第一3年)
 ●畠山睦美・中村綺莉子組
 (西根3年)
 ■卓球
 【女子】▽団体②西根第一
 ■バドミントン
 【女子】▽団体③安代
 ■ソフトボール ①松尾
 ■柔道
 【男子】▽個人55キ級②川原孔
 貴(西根第一3年)▽同66キ
 級③山口誉(西根第一2年)
 ▽同81キ級②高橋幸輝(西根
 第一2年)▽同90キ超級②古
 橋友太(西根第一3年)
 【女子】▽個人52キ級③中村有
 沙(西根第一3年)▽同70キ超
 級①田村仁美(西根第一3年)
 ■剣道
 【男子】▽個人④田之岡諄也
 (西根3年)
 ●わんぱく相撲盛岡場所(6
 月19日、盛岡市・県営武道館
 相撲場)
 【男子】▽小学5年生①長内龍
 (平館)▽同6年生①津志田
 亜陸(寺田)
 ●東北高等学校選手権大会
 ■レスリング(6月22〜24日、
 市総合運動公園体育館、関連
 記事4〜7頁)
 ▽学校対抗③盛岡工業(村上
 哲、遠藤貴哉ほか)
 ■弓道(6月25日〜26日、青
 森県弘前市・青森県武道館)
 【女子】▽団体①福岡(三浦佳
 那ほか)

田山スキー場
スモールヒル
ジャンプ台完成



6月18日に行われた完成祝いと安全祈願祭では、県内の小学生ジャンパーが早速今季の飛び始めを行い、台の感触を確かめました。これまで小学生や競技を始めたばかりの選手は、夏場は秋田県鹿角市の花輪スキー場に練習に行っていましたが、これで1年を通して市で練習に励むことができます。

ジャンプ人口拡大へ

田

山スキー場に県営スキー
 ジャンプ場スモールヒル
 (H.S.Ⅱ27m、K点Ⅱ25m)

が完成しました。このジャンプ台は、
 小学生や初心者が夏でも練習できる
 ようにするため、ことし2月、今ま
 であるミディアムヒル(H.S.Ⅱ56m、
 K点Ⅱ50m)の隣に完成しました。
 選手をスタート地点まで運ぶモノ
 レールやナイター設備なども整備さ
 れました。総事業費は、約2億30
 00万円。ジャンプ台の管理や運営
 は市に委託されます。

現在、県内の小中学生のジャンプ
 選手は12人。夏も市内で飛べるこ
 とで、競技力の向上と競技人口の拡大
 につながり、ジャンプがより地域に
 根差した競技になることが期待され
 ています。

使用申し込みなど詳しくは、市教
 育委員会事務局生涯学習課体育振興
 係(☎・内線2333)まで。

INTERVIEW

工藤 稀凜 さん

くどう・まりん 田山小5年



今シーズン初めて飛び
 ましたが、楽しかったで
 す。夏も田山で飛べるよ
 うになるのはうれしい。
 ことしの夏は、いっぱい
 飛んで、この台で20歳を
 飛ぶのが目標です。